

～飛騨市地域学校協働活動レポート 第6号～

2021年5月16日(飛騨市学園構想 Facebook ページより)

~~~★地域学校協働活動レポート★~~~

今回は4月15日に実施された河合小学校区の学校運営協議会&地域学校協働活動会議のレポートです。

河合小学校は、生徒数が約50名と少なく学校運営協議会も地域学校協働活動本部のメンバーも同じで構成されています。そのコンパクトさにより、学校と地域メンバーの意思疎通も早く、昨年のコロナの中でもリモートでの体験学習やオンラインで学校行事を地域へ配信したりと多数の活動を重ねてきました。4月15日、校長先生教頭先生、そして学校運営協議会のメンバーが集まり初回の会議を行いました。(メンバー変更はPTA会長の変更のみでした)



校長先生より学校経営方針のお話があり、「飛騨市学園構想で掲げる資質能力を学校目標に明確に記載することで統一感を出すことはできないか」などの意見が出され、よりわかりやすい方針となるよう検討する旨のお話がありました。

その後はすぐに地域学校協働活動についての打ち合せ ^ ^ 河合小学校校区も、主に学校行事や総合学習「SOUZOU 学」の支援をする学校支援部と、課外活動や河合町内のイベントの接続をする地域活動部に分かれており、この日は地域活動部で今年度メイン事業として計画している「キッズマルシェ」について地域活動部部長の林さんより進捗や予算の報告がありました。

この活動では、県外の企業や活動支援の講師の方と連携し、かわいローズガーデンを舞台に大掛かりなイベントに子どもたちもチャレンジします。そのため予算も50万円以上となり学校では予算取りが難しく、昨年何回も検討を重ねてきました。地域学校協働活動は「学校を核とした地域づくり」というコンセプトの通り、河合の将来を守るためのものだと委員が奮起し、市のプレゼンコンテストでの補助金確保・イベント協賛金・金融機関の助成金など様々な民間の予算を確保し参加者負担ゼロの実施計画を立てるところに行き着きました。



こういった予算確保の取り組みは全国でも珍しく、飛騨市内でも横展開できる事例だと言えます。6月の本番に向けて、活動が開始しています。またレポートしていきます！(その後、感染拡大につき9月に延期が決定しました・・・)

学校区の委員だけでなく、幅広い方達の参画をいただき作っていくのがこの活動です。ぜひ、ご協力いただける方は飛騨市の地域学校協働活動の事務局(生涯学習課 0577-73-7495)までお気軽にお問い合わせくださいね！